

# 「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（B：裁量無及びその他）

記入日 令和 4 年 4 月 15 日

事業名称		下水道事業会計〔消費税申告・納付事務〕						
予算科目	款 1	下水道事業費用	項 2	営業外費用	目 2	消費税及び地方消費税	事業番号	
事業の種別		<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せなし) <input type="checkbox"/> 課内庶務等 <input type="checkbox"/> 休止したもの <input type="checkbox"/> 廃止したもの						
担当部署・課長名		下水道 課		庶務 係		課長名	廣瀬 裕	
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。					施策番号		4 - 1	
【施策名】 市街地の整備					総合計画書 (ページ)		83	
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)				
	消費税 →			予算額				
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)				
正確に申告し、かつ遅滞なく納付する。			納付額 →					
③ そのために何をしましたか。			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)					
①中間申告及び納付 ②確定申告及び納付 →			①中間申告・納付回数 ②確定申告・納付回数					
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標	
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
	対象指標	①の数値	円	81,350,000	56,134,000	98,690,000		
	成果指標	②の数値	円	79,222,300	44,587,700	64,964,700		
	目 標	②の目標値						
目標値設定の考え方(課内庶務、休止したもの、廃止したものを除く。) 申告及び納付は義務であるため、目標設定は馴染まない。								
活動指標	③の数値	①件 ②回	①11件 ②1回	①5件 ②1回	①7件 ②1回			
3 経費	事業費(実績)		円	79,222,300	44,587,700	64,964,700	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)	
	財源	一般財源	円					
		特定財源	円	79,222,300	44,587,700	64,964,700		
		(うち受益者負担)	円					
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.1	0.1	0.1		
		所要人数(再任用)	人					
職員人件費(再任用以外)		円	831,000	838,000	825,000			
職員人件費(再任用)	円							
事業費+人件費		円	80,053,300	45,425,700	65,789,700			
4 課題	今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) ※廃止したものを除く							
	平成元年から下水道使用料にかかる消費税の納付をしている。							
5 今後の方向性	仕事の方向性(「4課題」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など) ※廃止したものを除く							
	税率が3%→5%→8%→10%と改定されている。							